

地域密着型金融推進計画の進捗状況（要約）

津山信用金庫

19年4月から19年9月の進捗状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

（1）事業再生・経営改善支援機能等の強化

身近な情報提供、経営指導、相談機能の強化

- ・企業支援課による経営改善計画策定先の指導および進捗管理等を実施しました。
- ・平成17年から毎年9月に開催している、岡山県下の8信用金庫等が取引先を対象とした「しんきん合同ビジネス交流会」（ビジネスマッチング商談会）を、19年9月12日に、371社が参加してコンベックス岡山にて開催し、当庫からは13社が参加しました。

- ・17年4月から発足した若手経営者の勉強会「つしん経営塾」の第2期（会員数54名）を1年間のカリキュラムで19年4月に立ち上げ、現在までに3回勉強会を開催しました。なお、当庫からも課長・次長8名が参加しました。

的確な事業再生・経営改善計画の策定に向けた取組みの強化

- ・企業支援課による営業店指導を実施するとともに、現在13先について経営改善計画書を作成し、これに沿って要注意債権等の健全化を図っており、18年3月に1先、19年3月に3先ランクアップしました。なお、新たに2先について経営改善計画書を作成中であります。

商工会議所、商工会、中小企業再生支援協議会等、他機関との連携強化に向けた取組みの強化

- ・商工会議所、商工会提携制度融資を推進しております。

各種ファンド、DES、DDS等の活用

- ・19年4月から19年9月の間に「企業再生支援」に係る全信協などが主催の2日から5日間の外部研修2講座に課長・次長が各1名参加しました。

目利き能力の向上、人材の育成・活用

- ・19年4月から19年9月の間に「目利き」能力向上のために、全信協が主催の5日間の外部研修に支店長1名、「つしん経営塾」に課長・次長8名、がそれぞれ参加しました。

- ・公的資格等の取得奨励を実施しており、19年4月から19年9月の間に法務関係で1名、財務関係で10名がそれぞれ銀行業務検定試験に合格しております。

（2）創業・新事業支援機能等の強化

- ・19年4月25日に国民生活金融公庫との連絡会を開催しました。

2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

（1）不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底

目利き機能、定性情報の適正な評価、定量情報の質の向上に向けた取組みの強化

- ・債務者の業況把握のために、ローンレビューを実施しました。

中小企業に適した資金供給手法の多様化

- ・19年7月より、しんきんデータベース（SDB）を活用したビジネスローンの取扱いを開始しました。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域の面的再生

地域経済のビジョン策定への支援、「公民連携」への参画、情報機能・ネットワークを活用した支援等

- ・19年5月24日に産業クラスターサポート金融会議、19年6月7日に新連携支援金融会議（地域分科会）へ参加しました。
- ・19年9月12日に開催した第3回しんきん合同ビジネス交流会において、産学連携コーナー（11大学等）を設置し「公民連携」に参画しました。

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

金融知識の普及、多重債務者問題への対応、コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援・融資

- ・多重債務者問題への対応、コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援・融資について情報収集および検討をしております。

個人保証に過度に依存しない融資の取組状況

19年9月30日現在の取扱残高等

1．動産・債権譲渡担保融資（ABLを含む）

実績は流動資産担保融資が2件、6百万円となっております。

2．知的財産担保融資

該当ありません。

3．コベナンツを活用した融資

該当ありません。

4．スコアリングモデルを活用した融資等

実績は津山商工会議所会員向け制度融資が2件、7百万円、スコアリングモデルを活用したビジネスローンが3件、14百万円となっております。

5．その他

実績は第三者保証人を徴求しない融資商品が358件、2,782百万円となっております。

以 上